

◆ザ・グレイトブツダ・シンポジウム論集 第17号

明治時代の東大寺

——近代化がもたらした光と影

GBS実行委員会編

▼A4判並製カバー・二五二頁・本体二、〇〇〇円十税

2019年12月刊行



【目次】

近代仏教史観の見直しと東大寺
——正法理念と『金光明最勝王経』に着目して (島園 進)

明治期における神仏分離と修験道 (田中利典)

東大寺に残る神仏習合 (狭川宗玄)

東大寺を管轄した時代の浄土宗
——『教導職要記』を手がかりとした予備的考察 (谷川 穰)

文化財写真の資料的意義
——明治時代の奈良の調査を中心に (田良島哲)

近代南都と奈良博覧会 (黒岩康博)

近世近代移行期の東大寺
——組織の変遷を中心に (坂東俊彦)

全体討論会

明治時代の東大寺
——近代化がもたらした光と影

時代が明治となって百五十年。一千年以上、奈良や東大寺が育んできた歴史観、価値観を一変させた宗教の近代化を多角的にとらえた待望の一冊。

■好評既刊

- ザ・グレイトブツダ・シンポジウム論集 創刊号 東大寺の歴史と教学 (品切)
- 第二号 東大寺創建前後 (品切)
- 第三号 カミとほとけ
- 宗教文化とその歴史的基盤

第四号 近世の奈良・東大寺

第五号 鎌倉期の東大寺復興

第六号 日本仏教史における東大寺戒壇院

第七号 東大寺法華堂の創建と教学

第八号 東大寺二月堂——修二会の伝統とその思想

第九号 光明皇后——奈良時代の福祉と文化

第十号 華嚴文化の潮流

第十一号 平安時代の東大寺

第十二号 密教興隆と末法到来のなかで

第十三号 中世東大寺の華嚴世界——戒律・禅・浄土

第十四号 仏教文化遺産の継承——自然・文化・東大寺

第十五号 古代東大寺の世界

第十六号 「東大寺要録」を読み直す

第十七号 日宋交流期の東大寺

第十八号 齋然上人一千年大遠忌にちなんで

第十九号 新羅仏教の思想と文化

第二十号 奈良仏教への射程

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
GBS実行委員会編 ザ・グレイトブツダ・シンポジウム論集 第17号 明治時代の東大寺 ——近代化がもたらした光と影 ISBN: 978-4-8318-0717-5 C3321	
お名前	住所
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

歴史